

大路農泊推進情報

令和2年10月22日

第23号

(一社)みつおおじ

▶ 【“シリ丹バレー” キックオフミーティングに参加】



9月27日(日)13時より四季の森生涯学習センターにおいて、“シリ丹バレー”キックオフミーティングが行われ、みつおおじからは関係者を含め8名参加してきました。第1部では基調講演で大南信也氏(NPO法人グリーンバレー理事)、第2部では事例発表&パネルディスカッションで4名の起業されておられる方々の発表、第3部では会場とのクロストークが行われました。

大南信也氏の生まれ故郷は徳島県神山町。22,000人から5,000人にまで減少した過疎地域を生き残るためにアートや環境をテーマに地域活性化を展開。それをきっかけに若者やIターン者が神山町に移住。地域内経済循環を推し進め全国的、世界的にも先進的な取り組みをされている。

大路地区にとっても過疎化は大きな問題。そしていろいろな課題を解決する必要があるが、その一つの考え方を教わった気がしました。

▶ 【ジョイアスバンドのお母さん方によるイベント開催】

“カフェみつおおじ”として10月ジョイアスバンドのお母さん方においていただき演奏もお世話になりました。午後2時の開始と同時にお客様ホールは満席。100名以上はお越しい菓子も3時から演奏の時にはほと



4日(日)午後2時より菓子とコーヒー等を作した。ちが続々と来られ大ホただいたと思います。おんど売っていました。子

供たちも参加してお母さん方に負けないくらい上手に演奏。会場からは大きな拍手が沸いていました。馴染みの曲で手拍子を打ちながら一緒に楽しい時間を過ごしました。

昨日からの準備や今日の販売、演奏といろいろ大変だったと思いますが、お菓子も多くの来場者のおかげですべて完売することができ、その満足感から笑みがこぼれていました。ほんとにお疲れ様！とお礼申し上げます。



▶ 【みつおおじの視察報告】

10月16日(金)に丹波篠山市方面へ視察に行ってきました。みつおおじ関係者で8名での参加でした。まず最初に新聞にも載っていたアサギマダラ(日本列島を縦断して台湾までの2000キロの旅をするチョウ)を見に藤坂の長尾さん宅へ。天気も良く50羽以上のアサギマダラが目の前を飛び回っていました。

続いて旧大芋小学校跡の「泊まれる学校」。今年の6月から営業を

